

# 高専通信

NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY, TOMAKOMAI COLLEGE

苫小牧工業高等専門学校

2017年10月発行

〒059-1275 苫小牧市字錦岡443

苫小牧工業高等専門学校 総務課総務係

[URL] <http://www.tomakomai-ct.ac.jp>

[MAIL] [pub\\_info@tomakomai-ct.ac.jp](mailto:pub_info@tomakomai-ct.ac.jp)

vol.  
146



第 1・2・3 学年オリエンテーション

オープンキャンパス

高専体育大会

クラブ活動報告



# 第1学年オリエンテーション

## オリエンテーションについて

一泊二日のオリエンテーションで私はたくさんの方と話をしました。コミュニケーションゲームでは、あまり話した事がない人でも共通点があれば、そこから話が弾むという事。そして一人だとできないことや時間がかかってしまうことも、多くの人と協力すればできるという事を学びました。学生会懇談会では学生会の活動内容を知ることができました。ガイダンスではこれからの予定や高専生としてあるべき姿を学ぶことができました。

入学したばかりで不安なこともありましたが、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。このオリエンテーションで学んだ事を活かしてこれからの高専生活がパラダイスになるようにします。



1年1組 宮崎 友唯



1年4組 石橋 海七

## オリエンテーションについて

第1学年のオリエンテーションは、4月13日と14日の2日間、洞爺サンパレスで行われました。1日目、バスを降りると、とにかく強風で、とても寒かったです。集合写真の撮影後、「コミュニケーションゲーム」が行われました。ゲームを通して仲間との共通点を見つけたり、コミュニケーションの大切さがわかりました。夜にはビンゴ大会が行われ、とても盛り上がり、楽しかったです。このオリエンテーションを通して、高専での生活に大切なことを学べたし、学級の絆を超え、学年全体の仲がより深まったので、とてもいい機会になったと思います。今後の高専生活でも、ここで学んだことを忘れず、頑張っていきたいです。



## 第1学年オリエンテーションに参加して

私たち1年2組は、2日間のオリエンテーションを通して、高専での5年間を充実したものにするための多くのことを学ぶとともに、入学以来続いていた緊張から抜け出し、クラスメイト一人一人がより親密になることができました。

1日目のコミュニケーションゲームや学生会の先輩との交流会によって、クラスの枠を超えて多くの仲間を見つけることができました。2日目のガイダンスでは、進級の仕組みや学習に臨む姿勢、特に、高専では高校よりも勉強の進みが早いので、予習、復習をしっかり取り組み、疑問はすぐに解決する必要があることを、また、高専で過ごす5年間が人生の中で一番輝いている時期なのだから、この高専生活を「パラダイス」にしなければならぬことを学びました。

勿論、「パラダイス」だからといって何をしても良い訳でないことは理解しています。私たち1年2組は、自分の「すべきこと」と「やりたいこと」のけじめをしっかりとつけ、これからの学生生活を歩んでいきます。



1年2組 森山 碧月

## オリエンテーションに参加して

私たち1年生は、4月13、14日に洞爺サンパレスで開催されたオリエンテーションに参加してきました。入学してから1週間ほどしか経っていませんでしたので、話をしたことのない人も多く、2日間も共に過ごすというのはとても不安でした。しかし学生会の方々の企画や、コミュニケーションゲームなどを通してクラスメイトと交流を深めることができ、2日目にはすっかり不安もなくなり、みんなで楽しく過ごすことができました。

また今回のオリエンテーションでは、学生会の方々や先生方からたくさんの方々の高専生活についてのお話を聞いていただき、とても勉強になりました。これからはこのオリエンテーションで得たものを生かし、充実した高専生活を送れるよう頑張っていきたいです。



1年5組 林 大夢



## 第1学年オリエンテーションについて

4月中旬、あいにくの雪の中、1学年オリエンテーションが始まりました。クラスだけでなく学年全体のひと仲良くなるためのコミュニケーションゲーム。最初はあまり話すことができなかった人たちが楽しく笑顔で話していました。学生会が企画してくださったビンゴゲームでは数字が発表される度に大盛り上がりで僕はオリエンテーションの中で一番楽しかったので感謝しています。

2日目、1年生の発表ではオリエンテーションで学んだことを話すというもので、みんな一致団結して話し合え、発表もうまくいったのでより一層クラスの仲が深まったと思います。



1年3組 新谷 風渡



蒼冥寮親睦委員長 機械工学科4年 樋口達也

を行いました。蒼冥寮は参加率も高く、各棟各階が一位から三位までに配られる景品の獲得を目指して激闘を繰り広げていました。楓和寮もわきあいあいとした雰囲気学年を超え交流し、楽しんでいました。

昼食会では全寮生でジンギスカンを食べながらアムレスリング大会、コーラ早飲み大会、抽選会と休む間もなく進み、最後まで笑いが絶えず、寮生の皆様が楽しめるものにできたかなと思います。

次年度以降も、今年度の反省を生かし、寮務、寮生会と協力して全ての寮生が楽しめるものにしていきます。

## 寮祭を振り返って

今年度の寮祭は昨年同様、6月中旬に行いました。具体的な内容としては前夜祭、スポーツ大会、昼食会を行い、寮生の親睦が深まる良いイベントになりました。

今回の前夜祭では、前期中間テスト日程の変更を受け、ビデオ作製にあてられる時間がなく、例年行われているビデオ上映を実施することができませんでした。しかし、ビンゴ大会では当たった人も当たらなかった人もみんなが一喜一憂しながら楽しんでいました。

本祭のスポーツ大会では、蒼冥寮は以前から問題として挙げられていた参加率の低さを改善するため、参加人数の多いドッジボール・ソフトボールを行い、楓和寮は、バレーボールと障害物リレー





## 平成29年度 授業参観の結果について

教務主事補 佐々木幸司

今

年度の授業参観を5月2日（火）に実施致しました。

連休の前日であるため寮に寄宿する学生が保護者の皆様と帰省しやすいように、また本校では毎週火曜の7時間目に1～3年のHRを設けており、HRの様子もご見学いただけるようにこの日を実施日としました。

当日は275名（昨年度は205名）の保護者に来校いただきました。今年度の火曜日の時間割では専門系によつては実験・実



最後に、保護者の皆様におかれましては、今後とも学校との連携を密にし、本校における教育ならびに学校生活をご支援いただきますよう、ご協力をお願い致します。

習もあり、普通高校では行っていないような授業をご覧いただくことができました。

授業によつては、教室の参観場所が狭く、廊下から参観される保護者もいらつしやるなど盛況のうちに終えることができました。

## 春季体育大会を終えて

体育委員会副委員長 物質工学科4年 魚津諒大

今年度の春季体育大会は、例年通り1日開催で行いました。当日のお昼過ぎあたりから多少天候が崩れましたが、なんとか無事すべての競技を行うことができました。

今回の体育大会を振り返ってみるとほとんどの競技が大きな盛り上がりを見せ、特に今年度は陸上では駅伝が、球技ではソフトボールがとても盛り上がっていました。また、大きな怪我もなく衝突もなかったため、各クラスの競技出場者は集中力を欠くことなく、白熱かつ冷静に競技に望めていたと思います。

しかし、表立った結果とは裏腹に今回は体育委員会と学生会との連携不足や、運営にあたって詰め切れていなかった点が多くありました。そのため学生に混乱を与えてしまった部分もありました。冬季体育大会に向けて、今回いたらなかった点を改善し、より良く学生がのびのびと大会

を楽しめるようにしていきたいです。

最後に、今大会を運営するにあたって協力してくれた体育委員や学生会、審判の手伝いをしてくださった各部活動や先生方、本当にありがとうございました。今後の体育大会がより、良いものとなるよう一生懸命頑張っていきますので皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



機械系  
オリエンテーションに  
参加して

2年1組のオリエンテーションは3時間で構成され、大きく3つの内容について行われました。最初に、機械系ではどのようなことを学び、それがどのようなところに活かされ就職していくのかを詳しく説明していただき、将来を見据えた学習の必要性を再認識することができました。次に、これから様々な授業・実習でかわる機械系教職員の紹介があり、最後にクラス内で自己紹介し、クラス替えでまだ関わっていないクラスメートのことを知ることができました。このオリエンテーションを通して、機械系のことを詳しく知ることができ、教職員・クラスメートと親睦を深めることができました。また今後の学生生活の過ごし方について考える良い機会となりました。

都市・環境系  
オリエンテーションに  
参加して

私たちは都市・環境系2年はオリエンテーションを行いました。栗山先生からは、将来どのような仕事に就くのか、また、その仕事に就くにはどのような勉強が必要かを教わりました。系の先生からは、目標をしっかりと作り、自らチャレンジすることの大切さを学び、4,5年生からのお話では、先生には聞けないことや、今後高専生活を送るうえでのアドバイスなどをいただく良い機会になりました。

私たちは創造工学科一期生として入学し、二年目を迎えました。まだまだ不安なこともありますが、一期生としての自覚をもち、環境のチームワークを発揮し、助け合いながら、担任の先生の目標でもある「全員がストレートに卒業」を達成できるように頑張ります。

応用化学・生物系  
オリエンテーションに  
参加して

4月11日午後に応用化学・生物系第2学年オリエンテーションが実施されました。系長の平野先生より歓迎の言葉を受けた後、教職員全員から自己紹介がありました。オリエンテーションでは機能材料コースと食品・バイオコースで学ぶ内容と就職・進学状況の説明を受けました。先輩である岡千夏さん（専攻科環境システム1年）からは試験対策、実験ノートのとり方など非常に役に立つ話を聞くことができました。さらに専攻科進学に至った動機、研究生活について説明して頂きました。その後は班に分かれて設備と実験室を見学しましたが、高価な分析装置や実験設備に驚き、他の学生達も説明を真剣に聞いていました。今回のオリエンテーションで今後の学生生活を過ごすイメージが湧いてきました。

オリエンテーションに  
参加して

2学年は4月11日にオリエンテーションがありました。電気電子系のオリエンテーションでは、系の特色や主な卒業後の進路先の情報を今までより詳しく教えてもらいました。

その後、教職員の自己紹介の他に、実験室見学などを行いました。実験室見学ではヴァーチャルサウンドの研究や実際に小規模の雷を見学したりスラズマで蛍光灯を光らせたりと、どの研究室も普通の高校では見学のできないものばかりで深く印象に残りました。

今年から私たちは電気電子系の一期生として創造工学の時間に学んだことを生かし、たくさんことに興味を持って学んでいこうと思います。

第2学年  
オリエンテーションを  
振り返って

私たち創造工学科情報科学・工学系2年生は4月11日にオリエンテーションを実施しました。そのオリエンテーションの内容は専門の先生の紹介や学校生活の過ごし方の説明、これから必須となるレポートの書き方についてなどとてもためになる事ばかりでした。進路や資格など将来の可能性についてもいろいろ学べました。情報工学科の先輩からの話にも進路など色々身になる話をしてもらいましたが、先輩からの話で特に印象的だったのは自分の「強み」を身につけるという事です。進路選択の場面などでこれから身につけていく「強み」はきっと役に立つとおっしゃってくれました。このオリエンテーションで自分たちが情報科学・工学系に進んだ事を改めて実感させられ非常に有意義なものになりました。今後の学校生活は大変な事も多いかもしれませんが、先生や先輩そしてクラスメイトと支えあって楽しく過ごしていきたいです。

## 第2学年オリエンテーション



2年5組（情報科学・工学系）  
服部瑞生



2年4組（電気電子系）  
池田脩志



2年3組（応用化学・生物系）  
花田純之介



2年2組（都市・環境系）  
奥河優斗



2年1組（機械系）  
高田洋平



## オリエンテーションを終えて

機械工学科では、6月30日（金）に第3学年オリエンテーションを実施しました。

午前中は、浅見先生から本校の目的、JABEEの説明をして頂き、その後クラスを4チームに分けてソフトボールを行いました。みんな楽しんでいて、クラス全体の雰囲気もこれまで以上に明るくなり、クラスの親睦もより深まったと感じました。

午後からはオートリポート 苫小牧アルテンに移動し、ジギスカンを食べました。

その後、進路選択に関する説明を小藪先生にして頂き、さらに卒業生の福森さんと三浦さんのお話を聞かせて頂きました。先輩の学生時代のお話や、現在の仕事の内容など為になるお話をたくさんして頂きました。中でも印象に残っているのは、お二人が仕事をする上での心構えです。三浦さんは社会的価値のある人間を目指していて、福森さんは座右の銘をもって仕事に取り組んでいる。どちらも今後の人生で参考にすべきだと思いました。

午前中は専門の先生方から就職、進路、資格に関する話を聞いていただきました。私たちの担任が総合学科の先生ということもあり、普段、なかなかこのような話を専門の先生から聞く機会がないので、みんな積極的に質問していました。午後からは電気電子工学科を卒業し、就職した先輩と専攻科へ進んだ先輩の話を聞きました。先輩方の現在の生活などを聞くと就職と進学の色々な面を対比することができ、とても参考になりました。



機械工学科3年 千葉一生



## 第3学年オリエンテーションに参加して

電気電子工学科3年は5月26日にオリエンテーションを行いました。

午前中は専門の先生方から就職、進路、資格に関する話を聞いていただきました。私たちの担任が総合学科の先生ということもあり、普段、なかなかこのような話を専門の先生から聞く機会がないので、みんな積極的に質問していました。午後からは電気電子工学科を卒業し、就職した先輩と専攻科へ進んだ先輩の話を聞きました。先輩方の現在の生活などを聞くと就職と進学の色々な面を対比することができ、とても参考になりました。



電気電子工学科3年 中村咲月

## 第3学年オリエンテーションについて

情報工学科3年生のオリエンテーションでは、一般企業への訪問、残りの高専生活から卒業後の進路に至るまでのガイダンスが行われた。

午前の部では、（株）I・TECソリューションズを訪問した。ソフトウェア開発の現場やセキュリティシステム、多岐に渡る会社運営の流れ等、実際の企業の空気を体感した。また、情報工学科出身の従業員の方に質疑応答の時間を頂き、実践社会に繋がる学生生活の送り方等、経験を基にした現実的な意見を得ることができた。

午後の部では、教員による情報工学科のカリキュラム、進路説明のオリエンテーションが開かれた。そこでは現在大学生、社会人である二人の卒業生を迎えた講演が行われ、具体的な課題からリアルなビジョンを描くことができた。

将来や学業への新たな認識を得たことによる広い思考と視野で、今後について深く考えられる良い機会となった。



情報工学科3年 石野さつき



物質工学科3年 森 楓

## オリエンテーションについて

本学科は、6月23日（金）に第3学年オリエンテーションを実施しました。午前中にはキャリア教育センター長の須田先生からキャリアに関する講演、学科教員によるコースの説明、JABEEや就職、進学についての説明を受けました。午後はアルテンにて教員とともにジギスカンを食べ、その後卒業生の平田さん、高田さんから自分の体験に基づいた話やアドバイスをいただきました。まだ三年生だと思っていた私がこんな短い文では書き表せられないほど沢山沢山将来について考えた日です。この日が私たちにとって重要な日になったことは間違いないです。学んだこと、考えたことを生かし、目標に向かって走り続けようと思います。本当に本当に、充実した一日でした。



## オリエンテーションに参加して

私たち環境都市工学科のオリエンテーションは、主に自分たちの将来について考え、教職員との親睦を深めることを目的とした充実した1日になりました。

就職や進学なんて、まだまだ時間がある、先のことだ、と考えていましたが、資格や進路、JABEE、スケジュール帳を通して、将来について深く考える機会となり、今から考えるべきなのだと強く感じました。

また卒業生のお話では原田さんから、職場で起こる女性ならではの悩みや不安、問題などを実際に体験している立場から、お話を聞くことができ、本当に有意義な時間を過ごせました。

高専は五年間と普通高校より2年多く、大学より2年少ない段階で人生の大きな決断をしなくてはなりません。就職進学とどちらにしても今回のオリエンテーションは自分の進路を考え直す良い時間になったと思います。今後は学生一人一人がこれまでの学生生活を見直し、残りの高専生活を充実したものにしたいです。



環境都市工学科3年 石田 梨紗



## 高専協力会だより 苫小牧高専協力会の活動について

### 苫小牧工業高等専門学校協力会とは??

当会は、産学官金連携の調整など、各関係機関とのパイプ役として苫小牧工業高等専門学校に協力するとともに、各関係機関との連携を密にし、教育研究の充実、地域産業の発展に資することを目的に設立されました。（会員企業数125社平成29年9月30日現在）

### 苫小牧高専協力会の活動紹介

#### 第5回会員企業合同研究会

昨年12月、苫小牧工業高等専門学校の就職希望の学生に対し、グランドホテルニュー王子にて、協力会会員企業等による合同企業説明会を実施いたしました。本会の出展企業の概要について理解を深めてもらい、地元企業に一人でも多くの優秀な人材の就職促進を目的として開催いたしました。出展企業26社、207名の学生が参加し、盛大な研究会となりました。

第6回会員企業研究会は12月15日（金）に開催予定です。



#### ■平成28年度苫小牧高専「教育・研究フォーラム」

昨年12月、ホワイトパークサンシャインにて平成28年度教育・研究フォーラムを開催しました。基調講演として、株式会社苫東の成田代表取締役社長に続き、同社員で苫小牧高専OBの田中氏より「苫東の現在、近未来、そして夢」と題しましてご講演をいただきました。

その後、専攻科研究発表会及び教職員研究シーズ発表が行われ、専攻科を代表して4名から研究発表、熊崎先生、高橋先生から教職員研究シーズ発表があり、多くの方にご来場いただき、成功裏に終了することが出来ました。会場の皆様は、熱心にメモを取っていました。

フォーラム終了後には、教職員、専攻科生、会員企業をはじめとする多くの方々との交流会を開催し、研究費助成や研究図書贈呈を行いました。

本年度の教育・研究フォーラムは12月5日（火）に開催予定です。

#### ■平成29年度定期総会

本年6月、グランドホテルニュー王子にて当協力会の定期総会・記念講演・懇親会を開催しました。

総会では、平成28年度事業報告並びに収支決算報告、研究費助成（ハスカップスベネガー開発への特別助成も含む）や会員企業合同研究会・教育研究フォーラム等の平成29年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について審議し、原案のとおり承認されました。

また、今年度は役員改選にあたり、会長には苫小牧商工会議所の松本副会頭、副会長には苫小牧商工会議所の石田副会頭、幹事長には 福森工務店の福森代表取締役が選任されました。

また、苫小牧工業高等専門学校岩波教授より、当会の助成事業として開発されたハスカップスベネガーについて報告がありました。

総会終了後、株式会社I・TECソリューションズの住岡代表取締役から「最新のIT動向と地方都市の進むべき道〜守りのITから攻めのITへ〜」、続いて苫小牧工業高等専門学校創造工学科若木助教から「グローバル人材育成のための高専英語」と題し、記念講演を開催いたしました。

記念講演終了後、岩倉苫小牧市長をはじめ来賓の皆様とともに会員、教職員の懇親会を開催し、終始和やかなうちに平成29年度定期総会の全日程を終了いたしました。

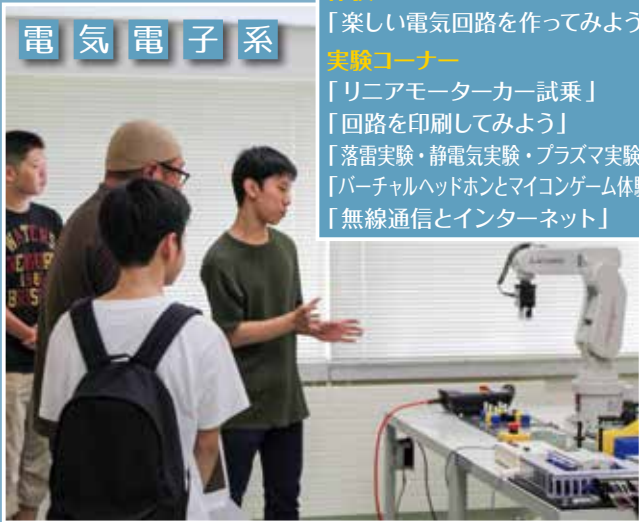




# OPEN CAMPUS

## 電気電子系

**体験コーナー**  
「楽しい電気回路を作ってみよう」  
**実験コーナー**  
「リニアモーターカー試乗」  
「回路を印刷してみよう」  
「落雷実験・静電気実験・プラズマ実験」  
「バーチャルヘッドホンとマイコンゲーム体験」  
「無線通信とインターネット」



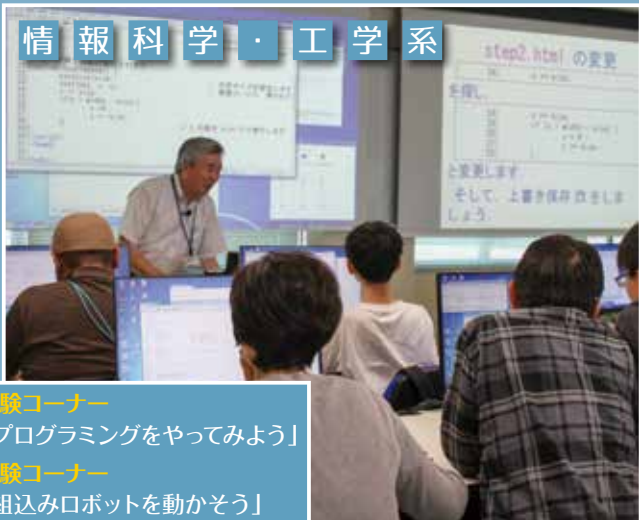
## 機械系

**体験コーナー**  
「3次元CADで自動車を組み立てよう」  
**実験コーナー**  
「金属の引張破壊、電子顕微鏡によるミクロ観察」  
「プラズマを使った簡単な実験と自作レーザー加工機での加工」  
「ひずみ測定、有限要素法」  
「水の流れを知ろう」



## 情報科学・工学系

**体験コーナー**  
「プログラミングをやってみよう」  
**実験コーナー**  
「組み込みロボットを動かそう」  
「パッドPCで遊ぼう」



## 都市・環境系

**体験コーナー**  
「やってみよう!地上絵づくり」  
**実験コーナー**  
「波力実験」「水理実験」  
「土質実験」  
「交通シミュレーション」  
「コンクリート実験」



## 応用化学・生物系

**体験コーナー**  
「ホウレン草とニンジン色素のシリカゲル薄層クロマトグラフィー」  
**実験コーナー**  
「炎色反応・高分子材料の演示実験等顕微鏡観察」  
「バクテリアセルロース・液晶の実験」



## 平成29年度 オープンキャンパスの報告

教務主事補 大橋 智志

**平**成29年度の「オープンキャンパス」は、本校の夏休み期間中になります8月19日（土）、20日（日）の2日間に実施いたしました。オープンキャンパスの2日間は天候にも恵まれ、過去最高となる合計1,200名（受付集計より）を超える中学生、保護者を含むご家族および中学校教員のみならずご参加いただきました。

オープンキャンパスの実施内容といたしましては、学校概要説明、施設見学ツアー、学生寮見学および学生寮食堂での昼食体験、入学試験過去問題の解説（数学・理科・英語）の他に、各専門系の体験・実験・展示コーナーを用意いたしました。各専門系では、参加者が実際に体験できるよう教職員と学生が協力して準備・対応いたしました。各専門系の体験コーナーと実験コーナーは、つぎの内容で実施いたしました。また、クラス見学も実施し、ロボットテクノロジー部、バスケットボール部、サッカー部にも協力していただきました。夏休み期間中にもかかわらず、学生の皆さんにも協力していただき、無事にオープンキャンパスを実施できたことを感謝しております。

学校概要説明



学生寮での昼食体験



施設見学ツアー



オープンキャンパスの参加者アンケート結果はつぎの通りになります（一部掲載）。アンケート結果をふまえて改善をはかり、次年度は苫小牧高専の良さを今まで以上に発信できるようにいたします。

- 苫小牧高専を知る上で参考になりましたか？  
参考になる：99.1% ・ どちらともいえない：0.9%
- オープンキャンパスをどのように知りましたか？  
中学校・塾の先生から：39.2% ・ パンフレット：27.5%  
ホームページ：12.6% ・ 家族、親戚から：11.5% ・ その他：9.2%
- 苫小牧高専に進学したい（させたい）と思いますか？  
進学したい：61.3% ・ どちらともいえない：38.3%  
進学したくない：9.4%
- 改善してほしい点  
なし：53.4% ・ もっと実験がしたい：11.7%  
・ 校舎案内がわかりにくい：7.9% ・ 説明が理解しにくい：7.7%  
・ 見学クラブが少ない：7.6% ・ その他：11.7%



第52回全国高等専門学校体育大会の結果について

第52回全国高等専門学校体育大会は、8月19日(土)から小山工業高等専門学校が主管校となり、関東信越地区で開催されました。本校からは、陸上競技、水泳、硬式テニス、剣道、サッカー、卓球、ソフトテニス、バスケットボールの8種目に76名の選手が出場しました。

なお、成績の詳細は次のとおりです。

◎陸上競技

|    |               |                 |      |
|----|---------------|-----------------|------|
| 男子 | 200m          | 加藤璃旗 (M3)       | 予選敗退 |
|    | 400m          | 野崎脩斗 (K4)       | 予選敗退 |
|    | 800m          | 野崎脩斗 (K4)       | 予選敗退 |
|    |               | 岩城康太 (2-3)      | 欠場   |
|    | 1500m         | 岩城康太 (2-3)      | 予選敗退 |
|    |               | 本間龍ノ介 (K3)      | 予選敗退 |
|    | 5000m         | 宇佐美匠也 (2-3)     | 20位  |
|    | 110mH         | 五十川智芹 (M3)      | 予選敗退 |
|    | 三段跳           | 渋谷遼 (S5)        | 12位  |
|    | 砲丸投げ          | ダミアン・ミンゲビン (M4) | 15位  |
| 女子 | やり投           | 泉 鴻 (M4)        | 22位  |
|    | 4×400m<br>リレー | 野崎脩斗 (K4)       | 予選敗退 |
|    |               | 加藤璃旗 (M3)       |      |
|    |               | 野田純希 (S3)       |      |
|    |               | 本間龍ノ介 (K3)      |      |
|    |               | (岡部雄飛) (M5)     |      |
|    |               | (岩城康太) (2-3)    |      |
|    | 800m          | 織本彩花 (2-1)      | 予選敗退 |
|    | 砲丸投げ          | 織本彩花 (2-1)      | 16位  |

◎水泳 総合第11位

|                     |                |            |      |
|---------------------|----------------|------------|------|
| 男子                  | 50m自由形         | 熊谷真行 (J5)  | 5位   |
|                     | 100m自由形        | 熊谷真行 (J5)  | 4位   |
|                     | 200m自由形        | 瀧谷慧斗 (A4)  | 予選落ち |
|                     |                | 小野静也 (1-3) | 予選落ち |
|                     | 400m自由形        | 小野静也 (1-3) | 13位  |
|                     | 100m平泳ぎ        | 岸本悠希 (J3)  | 6位   |
|                     |                | 田畑聖 (S5)   | 予選落ち |
|                     | 200m平泳ぎ        | 岸本悠希 (J3)  | 4位   |
|                     | 200m個人<br>メドレー | 田畑聖 (S5)   | 予選落ち |
|                     |                | 藤村尚也 (A4)  | 予選落ち |
| 400m<br>メドレー<br>リレー | 熊谷真行 (J5)      | 11位        |      |
|                     | 岸本悠希 (J3)      |            |      |
| 400m<br>フリーリレー      | 小野静也 (1-3)     |            |      |
|                     | 瀧谷慧斗 (A4)      |            |      |
|                     | 藤村尚也 (A4)      | 7位         |      |
|                     | 岸本悠希 (J3)      |            |      |
| 田畑聖 (S5)            |                |            |      |
| 熊谷真行 (J5)           |                |            |      |
| 女子                  | 50mバタフライ       | 磯石実里 (M3)  | 予選落ち |

◎硬式テニス

|    |      |            |       |
|----|------|------------|-------|
| 男子 | 個人戦  | 辻崎晴人 (S4)  | 1回戦敗退 |
|    | ダブルス | 石垣 倫 (M3)  |       |
| 女子 | 個人戦  | 野上あかね (M3) | 1回戦敗退 |
|    | ダブルス | 松山奈未 (2-3) |       |

◎剣道

|    |     |             |       |
|----|-----|-------------|-------|
| 男子 | 団体戦 | 予選リーグ敗退     |       |
| 女子 | 個人戦 | 大西まなみ (2-4) | 1回戦敗退 |

◎サッカー

|               |  |
|---------------|--|
| 準々決勝敗退 (ベスト8) |  |
|---------------|--|

◎卓球

|    |      |             |      |
|----|------|-------------|------|
| 男子 | 個人戦  | 中川拓己 (K3)   | 予選敗退 |
|    | ダブルス | 濱野谷拓望 (2-2) |      |

◎ソフトテニス

|    |      |             |       |
|----|------|-------------|-------|
| 男子 | 個人戦  | 菊田堅太 (2-3)  | 1回戦敗退 |
|    | ダブルス | 菅原佳祐 (1-1)  |       |
| 女子 | 個人戦  | 渡邊美麗 (2-2)  | 1回戦敗退 |
|    | ダブルス | 小野寺日菜 (1-3) |       |

◎バスケットボール

|    |         |  |
|----|---------|--|
| 男子 | 予選リーグ敗退 |  |
|----|---------|--|



第53回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会の結果について

第53回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会が7月8日(土)～9日(日) (陸上競技は7月2日(日)、ハンドボール競技は7月7日(金))の2日間に関わり本校の主管で分散開催されました。開催前日に練習・代表者会議が行われ、翌日から2日間にわたり13競技で熱戦が繰り広げられました。

なお、成績の詳細は次のとおりです。

団体戦

| 種目       |    | 苫小牧 | 函館 | 釧路 | 旭川 |
|----------|----|-----|----|----|----|
| 陸上競技     | 男女 | 2位  | 1位 | 3位 | 4位 |
| バスケットボール | 男子 | 1位  | 2位 | 3位 | 4位 |
|          | 女子 | 4位  | 2位 | 3位 | 1位 |
| バレーボール   | 男子 | 3位  | 4位 | 1位 | 2位 |
|          | 女子 | 3位  | 1位 | 2位 | 4位 |
| ソフトテニス   | 男子 | 4位  | 3位 | 1位 | 2位 |
| 卓球       | 男子 | 2位  | 4位 | 1位 | 3位 |
| 柔道       | 男子 | —   | 1位 | 2位 | 3位 |
| 剣道       | 男子 | 1位  | 3位 | 2位 | 4位 |
| バドミントン   | 男子 | 2位  | 3位 | 1位 | 4位 |
|          | 女子 | 2位  | 3位 | 1位 | 4位 |
| 硬式野球     | 男子 | 2位  | 4位 | 3位 | 1位 |
| アーチェリー   | 男子 | 1位  | 2位 | 3位 | 4位 |
| テニス      | 男子 | 2位  | 4位 | 1位 | 3位 |
| サッカー     | 男子 | 1位  | 3位 | 2位 | 4位 |
| ハンドボール   | 男子 | 2位  | 1位 | —  | —  |



個人戦

| 種目     |          | 1位           | 2位          | 3位            |
|--------|----------|--------------|-------------|---------------|
| ソフトテニス | 男子ダブルス   | 白瀬 飯田 (釧路)   | 菊田 菅原 (苫小牧) | 斉藤 佐藤 (旭川)    |
|        | 女子シングルス  | 渡邊 (苫小牧)     | 太田 (旭川)     | —             |
|        | 女子ダブルス   | 渡邊 小野寺 (苫小牧) | 太田 西山 (旭川)  | 相原 倉重 (苫小牧)   |
|        | 男子シングルス  | 佐藤 (釧路)      | 佐藤 (釧路)     | 松原 (釧路)       |
| 卓球     | 女子シングルス  | 小川 (釧路)      | 西脇 (旭川)     | 森川 (釧路)       |
|        | 男子ダブルス   | 中川 濱野谷 (苫小牧) | 佐藤 佐藤 (釧路)  | 松原 小野寺 (釧路)   |
|        | 女子ダブルス   | 小島 西脇 (旭川)   | 森川 小川 (釧路)  | 中辻 石塚 (苫小牧)   |
|        | 男子60kg級  | 山下 (函館)      | 望月 (苫小牧)    | —             |
| 柔道     | 男子73kg級  | 林川陽 (釧路)     | 坪田 (函館)     | 芳賀 (旭川)       |
|        | 男子90kg級  | 二本柳 (函館)     | 在間 (旭川)     | —             |
|        | 男子90kg超級 | 福躍 (釧路)      | 松澤 (函館)     | —             |
|        | 女子48kg級  | 関 (函館)       | —           | —             |
| 剣道     | 男子トーナメント | 名畑 (旭川)      | 佐々木 (釧路)    | 小倉 (苫小牧)      |
|        | 女子リーグ    | 大西 (苫小牧)     | 田中 (旭川)     | —             |
| バドミントン | 男子シングルス  | 中村 (釧路)      | 堺 (釧路)      | 岡村 (苫小牧)      |
|        | 女子シングルス  | 工藤 (釧路)      | 平本 (苫小牧)    | 金丸 (函館)       |
|        | 男子ダブルス   | 遠藤 堺 (釧路)    | 浅沼 中村 (釧路)  | 伊藤 高田 (苫小牧)   |
|        | 女子ダブルス   | 工藤 村山 (釧路)   | 松野 大坪 (釧路)  | 橋本 高山 (苫小牧)   |
| テニス    | 男子シングルス  | 角谷 (釧路)      | 元木 (旭川)     | 田中 (苫小牧)      |
|        | 女子シングルス  | 杉山 (函館)      | 松山 (苫小牧)    | 奥山 (釧路)       |
|        | 男子ダブルス   | 辻崎 石垣 (苫小牧)  | 西村 長谷 (旭川)  | 谷高 田 (苫小牧)    |
|        | 女子ダブルス   | 野上 松山奈 (苫小牧) | 杉山 亀谷 (函館)  | 松山 亜本 田 (苫小牧) |
| アーチェリー | 男子       | 大西 (苫小牧)     | 田中 (函館)     | 安藤 (旭川)       |
|        | 女子       | 鹿内 (函館)      | —           | —             |



## ボランティア同好会活動報告

私たちはボランティア同好会では、学校敷地内と周辺のゴミ拾い、地域貢献、社会福祉の活動、および苫小牧近辺で開催されるイベントのお手伝いなどの活動を行っています。

残念ながら、学校の敷地内や周辺道路には本校学生が捨てたと思われるごみが散乱している時があります。学校周辺にお住いの方から、私たちの学校が白い眼で視られてしまいかねません。そんな思いから、1ヶ月に1回ほどのペースで「ちよっと」ゴミ拾いをしています。そして、そのような姿を目撃された住民の方とお付き合いから、本校に隣接するのぞみ町内会さんから、年2回の町内会大掃除や町内会行事（親睦会、お祭り、高齢者との子供の交流会など）のお手伝いを依頼されるようになりました。

ボランティア同好会は苫小牧市ボランティアセンターに団体として登録しており、ボランティアセンターさんからの依頼を受けて、福祉施設等にボランティアとしてお手伝いに伺うこともあります。また、4、5年生は北海道教育委員会の学生ボランティアにも登録しており、小学校で夏休みや冬休みに実施される学習会などのお手伝いもしています。

この他にも、苫小牧周辺で開催される各種のイベント、例えば本年度言えば5月のノーザンホースマラソン、7月のご当地キャラふれんどフェスティバル in 苫小牧など（今年は高専祭と日程がぶつかり参加できませんが、10月の苫小牧キッズタウンも例年お

ボランティア同好会 代表

環境都市工学科4年 芳賀陽太



手伝いしています。派遣要請に応じています。

これからさらに活動の内容をもっと増やしていけたらいいなと思っています。

自分がしたことが人の役に立っているということが実感できたとき、やりがいや喜びを感じ、自分にとって大切なものになります。

でも一言付け加えます。私たちはボランティア同好会です。学業に支障が生じるような時や、学校行事とぶつかるようなボランティア要請はお断りしています。また、会員で誰も都合が付けなければ、無理に参加を強制するようなこともありません。自分の都合の良い時に、興味のあるボランティアに参加しているだけです。そんなボランティア同好会に興味があれば活動に参加してみませんか。

## 将棋部活動報告

将棋部は火・木・金曜日に鳳翔会館の2階の和室でゆる〜く活動しています（笑）。普段は、主に実践を中心とした活動をしており、棋力の向上を図っています。文化部特有のゆるさのせいかな、普段の活動ではなかなか人が集まらないことも多いですが、将棋に対しては真面目であり、部員一人ひとりのレベルは高いと思います。将棋大会にも積極的に参加しており、個人的に一般の将棋大会に参加する部員もいます。なかでも毎年行われる全国高専将棋大会での入賞は部員の大きな目標となっています。全国高専大会では、個人戦と団体戦が行われ、将棋部の精鋭（？）3人が力を合わせて入賞目指して頑張っており、去年の大会では個人戦で3人とも予選を突破し、そのうちの2人が約160人中ベスト16以上の好成績を残しました。大会が終わった後の観光も大きな楽しみであり、過去にいろいろな温泉地をまわりました（笑）。

その他にも高校新人戦など、多くの大会に参加していますが、全道大会で5位に入賞する部員もあり、毎年安定して好成績を残しています。また、将棋部の特徴としては、部員同士



がとても仲がよく、上下関係がほとんどないためとても居心地が良くとても楽しい部活です。また、毎年将棋大会でいろいろなところに旅行できることも大きな魅力だと思います。最近では、藤井聡太四段やひふみんこと加藤一二三九段の活躍によって、将棋に興味を持たれた方が多いのではないのでしょうか。将棋は地味と思われる方が多いようですが、実はスリリングで心臓に悪い若者向けの競技です。将棋部では年中部員を大募集しており、初心者には優しく教えます。もし、将棋に興味があればふらっと遊びに来てください！

将棋部

機械工学科4年 藤井 真



## ソフトウェアテクノロジー部活動報告

ソフトウェアテクノロジー部は現在二年生と三年生を中心に、「高専パソコン」の課題部門・自由部門という与えられたテーマに沿ったソフトウェアを作る部門と自由な発想でソフトウェアを作る部門を目指し活動する班、同大会の競技部門という与えられたルールに則った競技をクリアすることを目標としたプログラムを作成する部門を目指し活動する班、「E-ロボコン」という決められたコースを自律走行するロボットのプログラムを作成しその出来を競う大会を目指し活動する班という三班に大きく班を分けて活動しています。

昨年はどの大会でも大きな成績を出せずに終わってしまい悔しい思いをしました。今年度は二年生が新しく各班に配属され皆で勉強しながら頑張る活動しています。

それぞれの大会では実際に就職してから役に立つ知識をたくさん学べますし、全国各地の情報系の学生さんや社会人の方と知り合うきっかけにもなります。また、大会でいい成績を残せば就職や進学の際のアピールポイントになります。新入生には先輩がC言語の基本をから教えていますし、実際に高専に入ってからプログラミングに触れた部員もたくさんいます。新入部員募集中ですので、「プログラムに興味があるけどどう勉強していいかわからない」という人や「プログラミングのスキルを向上させたい」という人はソフトウェアテクノロジー部に入学してみませんか。

ソフトウェアテクノロジー部

情報工学科3年 藤田春貴



## 少林寺拳法部活動報告

少林寺拳法部は現在部員12名で、月曜と金曜の週2日武道場で活動しています。月曜には外部から指導の先生に来ていただいています。月曜に先生に教えていただいたことを金曜に復習する形で練習しており、また、部員にも有段者がいることから、密度の高い内容の練習をすることが出来ます。

外部活動については、主要なものとして5月に市民体育館で行われる胆振地区大会、偶数月に開催される昇級試験があります。胆振地区大会は、日頃の練習の成果を発揮する場として毎年多くの部員が参加しています。また、この大会は練習の成果を示すというだけではなく、来年度の目標を考える重要な機会でもあります。昇級試験については、日々の練習の成果が発揮され、全員が通過しているという現状です。高専入学時に初心者だった私は現在では3級になり、卒業までには段位を得ることを目標としています。他の部員たちも同様で、各目の目標に向かって練習しています。

少林寺拳法は、護身術として広く学ばれてきました。護身術とは力の弱い者が強い者に対し、身を守るために磨かれてきた技です。そのため、入門するにあたって体力的にきついトレーニングもなく、誰でも気軽に学ぶことができます。運動が苦手な人や筋力に自信のない人も、少林寺拳法部は歓迎します。是非私たちと一緒に練習しましょう。

少林寺拳法部 部長

物質工学科4年 伊藤 創





当研究室では、「グローバルな人材の育成」を目指した英語の教育方法の開発・研究を行っています。現在授業としては主に1年生の英語1Bと4・5年生の選

択英会話を担当しており、いずれの授業においても、英語を使ったコミュニケーションにおける基礎的な知識・技術の向上を目指しています。

一口に「コミュニケーション」と言っても、その様態は様々です。一対一の会話やグループでの討論はもちろんのこと、大勢に対して自分の意見を述べることも「コミュニケーション」の一つです。

こうした人と人とのコミュニケーションの場において、意思の伝達のために「言語」が果たす役割は全体のわずかに1割ほどであると言われていて、その他の要素として表情や声色、目線や身振り手振りなどによって、私たちは相手の意図を読み取り、自分の考えを伝えているのです。言語

## 英会話・英語コミュニケーション

自分を深く学ぶことももちろん重要ですが、これらの非言語的な要素を強化することがコミュニケーションスキルの向上や異文化間での相互理解を深めることに繋がります。

このように、英語という言語そのものに加え、円滑な意思伝達のための技術や、異文化間コミュニケーションに必要な文化的・歴史的背景知識などを、より多くの高専生に習得してもらいたいと考えています。



## 人事異動

○平成29年7月18日付  
教育職員【採用】

特命教授（地域共同研究センター）玉置昭文

○平成29年8月1日付

事務職員・技術職員【採用】

高橋 薫

○平成29年8月10日付

事務職員・技術職員【辞職】

齊藤美幸

○平成29年8月31日付

教育職員

【育児休業】（平成29年8月31日～平成30年6月30日まで）  
創造工学科准教授

松尾優子

○平成29年9月30日付

事務職員・技術職員【雇用期間の満了】

事務補佐員（寮母）

林 直美

事務補佐員

高橋 薫

て重要な知見を提供する研究です。今回の受賞は、本人はもとより本校にとっても大変名誉なことであり、今後の益々の研究成果が期待されます。



### TOPICS 08

甲野准教授がセルロース学会林治助賞を受賞しました

### TOPICS 06

さくらサイエンスハイスクールプログラムでアジアの高校生が来校しました



6月6日（火）に、さくらサイエンスハイスクールプログラムの一環として、インド、モンゴル、ラオスの高校生等43名が来校しました。本校の概要説明の後、学内見学が行われ、図書館や実習工場といった教育施設のほか、測量実習、学生寮を見学しました。半日間の短い時間でしたが、同世代の学習環境・学生生活を知る貴重な機会となりました。

### TOPICS 07

七夕茶会を実施しました



7月3日（月）に七夕茶会を実施しました。当日は生憎の天候のため、屋内での実施となりましたが、茶道部員達は日ごろの活動の成果を発揮し、来場者に真心のこもったおもてなしをしました。

### TOPICS 09

学生寮で夏のバイキングが行われました



近年恒例となった学生寮の夏のバイキングが7月19日（水）の夕食時に行われました。学生寮の食堂では、寮生サービスの一環として、夏と冬にそれぞれ1回ずつバイキング形式の夕食を提供しています。男子寮は17時30分から、女子寮は18時からバイキングが開始され、待ちかねた寮生たちが列を作って、各自お皿に思い思いに食事を盛り付け、和気あいあいとした楽しいひと時を過ごしていました。今回のメニューは焼き鳥、たこ焼き、鶏からあげ、フライドポテト、稲庭風うどん、カツサンド等々、ケーキなども含め20種類ほどのメニューが用意されました。

### TOPICS 10

書道部がリレー・フォー・ライフ2017苫小牧に参加しました



7月22日（土）正午から23日（日）正午まで苫小牧アルテンでリレー・フォー・ライフ2017 苫小牧（がん患者さんとそのご家族を支えるチャリティ活動）が開催され、書道部が21日の開会式の後に書道パフォーマンスを行いました。今回のパフォーマンスでは、作品を通じて参加された皆さんに元気を与えることをめざして、「響」「絆」「花鳥風月」「勇氣」の4作品を披露しました。完成した作品は大会期間中会場内のステージ横に展示されました。

### TOPICS 01

2階共用スペースが整備されました



学生玄関上の2階共用スペースに「自習・展示」環境が整備されました。ガラスパーティションが設置され冬期も暖かくなります。また、創造工学科紹介パネルや制作物・歴史的な写真を掲示したパネルなどが展示されており、本校の概要を知ることができます。このスペースは自習・展示、待合所などとして、学生だけでなく保護者のみなさんや企業等からの来校者のみなさんにも利用できます。来校の際には一度お立ち寄りください。展示物は今後、適宜、更新されます。

### TOPICS 02

学生寮で母の日のカーネーションが贈られました



5月15日（月）に母の日になちなみ、学生寮で働く女性（教職員、厨房の調理師、清掃作業員の方など）に日頃の感謝を込めてカーネーションが贈られました。寮生会の執行部の学生が、感謝の言葉とともに、それぞれ1本ずつ手渡しました。

### TOPICS 04

演劇部が平成29年度第40回苫小牧演劇フェスティバル「高校演劇祭」に参加しました



5月22日（月・23日）（火）、本校演劇部が平成29年度第40回苫小牧演劇フェスティバル「高校演劇祭」に参加しました。「高校演劇祭」には、本校を含め市内の高校5校が集まり、それぞれ練習の成果を披露しました。本校は、部員の創作による「W・I・T・H」を上演。入部間もない1年生から5年生に至るまで力を合せて、一つの舞台を創り上げました。当日はたくさんの方々にご来場いただき、多くのあたたかい拍手を頂くことができました。まことにありがとうございました。

なお、来年度は平成30年5月24・25日開催の予定です。

### TOPICS 03

防災訓練を実施しました



5月17日（水）に平成29年度の防災訓練を実施しました。今年度は、11時50分に浦河沖を震源とする地震が発生し、校内で火災が発生したとの想定で、全学生・教職員の避難訓練のほか、消火訓練、救助・救護訓練などがおこなわれました。

### TOPICS 05

北海道庁にて道内高専のロボコン及び研究活動に関する展示会を開催しました



5月25日（木・26日）（金）の2日間にわたり、札幌市の北海道庁1階「道民ホール」にて、道内4高専と北海道との包括連携協定に基づき事業である「北海道内工業高専等専門学校のロボコン及び研究活動に関する展示会」を開催しました。会場では、昨年開催された高専ロボコン北海道地区大会の様子や道内4高専の研究・地域連携に関する取り組みを紹介するポスター展示等を行い、2日間で延べ600人を超える方々の目に触れ、盛況のうちに幕を閉じました。



# 高専通信

vol. 146 contents

- |   |                   |    |                   |
|---|-------------------|----|-------------------|
| 1 | 第1学年オリエンテーション     | 9  | 高専体育大会            |
| 2 | 寮祭を振り返って          | 11 | ボランティア同好会活動報告     |
| 3 | 第2学年オリエンテーション     | 11 | ソフトウェアテクノロジー部活動報告 |
| 4 | 平成29年度授業参観の結果について | 12 | 将棋部活動報告           |
| 4 | 春季体育大会を終えて        | 12 | 少林寺拳法部活動報告        |
| 5 | 第3学年オリエンテーション     | 13 | 研究室紹介             |
| 6 | 高専協力会だより          | 13 | 人事異動              |
| 7 | オープンキャンパス         | 13 | トピックス             |
|   |                   | 14 | トピックス             |



## 編集後記

平成29年度前半の動きを伝える高専通信をお届けします。4月には、創造工学科の2期生を迎え入れました。同時に、昨年入学した1期生は2年生となり、創造工学科として初めての、各系に所属しての授業、実習・実験、オリエンテーション等に臨んでおります。創造工学科としての新しい試みもあり、今後の展開が期待されます。国際交流に関しては、例年実施されているニュージーランドEITでの研修（今回は18名の学生が参加）の他、2年ぶりの香港THEiへの学生派遣、さくらサイエンスハイスクールプログラムによるアジア各地域の高校生の本校訪問、モンゴル高専での本校教員・学生によるロボットプログラミングの授業等、活発に行われております。教員・学生の学会受賞や、学外での講演・展示等の話題もあり、高専のグローバル化・高度化に向けた活動が活発に行われているところです。

総務主事補 稲川 清

〔高専通信に関するお問い合わせ先〕

苫小牧工業高等専門学校 総務課総務係 ☎059-1275 苫小牧市字錦岡443  
TEL.0144-67-0213 [MAIL] pub\_info@tomakomai-ct.ac.jp

